

地区平和行進を実施

花巻北上和賀地区平和運動実行委員会（実行委員長 高橋信秋 連合花巻北上地協議長）は、コロナ禍により3年ぶりの開催となる2022 平和行進を7月28日（木）に開催しました。



平和行進に先立ち、北上平和記念展示館での学習として、同展示館 高橋 学芸員（写真左）より、展示品の説明がありました。

同館は戦時中、同地区で長く教師を務めた故高橋峯次郎に戦地の教え子から寄せられた軍事郵便や銃、衣服、教科書など戦時資料約400点が展示されており、特にも戦争に出征した農村出身兵士



同館は戦時中、同地区で長く教師を務めた故高橋峯次郎に戦地の教え子から寄せられた軍事郵便や銃、衣服、教科書など戦時資料約400点が展示されており、特にも戦争に出征した農村出身兵士

から峯次郎へ宛てた7,000通の軍事郵便は、国立歴史民俗博物館が、全国的に例がないとしてマイクロフィルムへの保存を行っており、これら実物を用いて館内の展示品についてご説明頂きました。

館内説明の最後に、高橋峯次郎は敗戦後戻って来る事の無い教え子らに対し、供養と恒久平和を願い、自費でお堂と鐘を建立し「平和観音堂」として、この地域で大切にされている事をご説明頂きました。



今回の平和行進は、この「平和記念展示館」から「平和観音堂」までの約2キロを、恒久平和を願い行進し、鐘付きも行いました。

